

2025年10月16日(木) 第4回

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	66-1035
園名	さんいく保育園有明

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

遠足での約束事や準備の確認 「自分が掘りたい芋」をイメージして作ってみよう！

<テーマの設定理由>

芋ほり遠足への期待を高める  
(みんなで行き先を確認し、気持ちを高めるため)

### 2. 活動スケジュール

#### ① 遠足のお話

「10月28日は何の日でしょうか？みんなである場所に行きます。どこでしょう！」  
「芋ほり～！」という導入で実際に行く千葉県のみるファーム農場の写真を見せて子どもたちにとってイメージが沸きやすいようにする。

#### ② 遠足でのお約束・服装などを確認

8:30 までに登園すること、汚れてもいい服でくることのお話、持って行く持ち物クイズ。全部で11個。

③ 「自分が掘りたい芋」の形をイメージして前回色付けした新聞紙を使用して成形する。写真を見せて「色んな形の芋があるね。みんなはどんな芋を掘ってみたい？」と問いかけ。例として保育者が作った芋を見せる。

### 3. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

芋ほりに行くのが初めての子がほとんどである事を想定し、当日のイメージが沸きやすいように写真を何枚か用意した。また、どんな形の芋を掘りたいか子どもたちに実際に芋の成形をしてもらう際に前回色付けした新聞紙を渡す。

セロテープを用意し、使いすぎない程度に貼りたい所に貼れるようにした。

当初は芋だけを成形する予定だったが、子どもの想像力の広がりを感じ、葉っぱや画用紙の端切れを用意して自由に使って良いようにした。



2025年10月16日(木) 第4回

#### 4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

遠足に向けて期待が高まる中、子どもたちはお約束事をよく理解しようと真剣に話を聞いていた。お芋の歌では前回の活動を思い出しながら元気に歌い、新聞紙での成形では思い思いに形を工夫して作る姿が見られた。遠足への意欲や想像力の広がりを感じた。